

2019年度 事業報告書

特定非営利活動法人 胃癌を撲滅する会

1 事業の成果

本年度は JICA 草の根協力事業に採択され、胃癌撲滅のための事業をブータンで開始した。ブータン医科大学、JDWNR 病院、保健省、との共同事業としてパロ県ダワカ地区にてピロリ菌と胃癌リスク検診（ペプシノーゲンテスト）を 1130 人の住民に行った。事業開始の様子はテレビや新聞にも報道され、JICS、テルモ、風に立つライオン基金からも事業への助成を得た。検診の結果は7割近い住民のピロリ菌への感染が認められ、胃癌リスク群には内視鏡検査を奨励、ピロリ菌陽性者には除菌を推奨する予定である。同時に2月8日にはブータン人医師への早期胃癌発見のための実地教育も行い、成果を得た。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 9006 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
ピロリ菌、胃癌に関する査研究事業	ブータンダワカ地区にて12歳以上の住民1130人のピロリ菌およびペプシノーゲン検査を行った。	2019年12月5日-11日	ブータン・パロ県ダワカ地区	30名	パロ県12歳以上の住民	2283人	4058
ピロリ菌、胃癌に関する研修事業	1)ブータンテインブーのJDWNR病院にて早期胃癌発見のための内視鏡実技研修を行った。 2)ブータン王立疾患研究所においてピロリ菌およびペプシノーゲン検査の方法を教授 3)早期胃癌の病診組織診断能を向上するe-learningの開発と有用性の検証	1)2019年2月、8月 2)2019年12月 3)通年	1、2)ブータンテインブー 3)福岡	1)5名 2)5名 3)5名	1)ブータン人看護師 2)検査技師 3)世界の病理医	1)8名 2)10名 3)消化管病理医(数千人)	3816
ピロリ菌、胃癌に関する啓発事業	ソンカ語、英語によるピロリ菌検診の必要性と現場をドキュメントした動画を作成しSNSにて配信。インターネットを使ったピロリ菌胃癌の教育ビデオの無料配信	2019年通年	ブータン全世界	10名	ブータン国民全世界の医療関係者	75万人(ブータン)数万万人	566
ピロリ菌、胃癌に関する学術団体との連絡、及び提携事業	ブータン医科大学、および王立疾患研究所との連携によりピロリ菌測定技術を伝授した。	2019年12月～2020年2月	ブータン	20名	ブータン人検査技師	20名	531
ホームページの運営事業	当団体の活動報告と教育ビデオの配信をホームページ及びSNS配信を行った。	通年	東京、福岡、大分、ウィーン	10名	インターネットで英語を理解する人	数千人	35

2019年度 活動計算書(その他事業がない場合)

特定非営利活動法人 胃癌を撲滅する会

(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
【A】 経常収益			
1	受取会費		186,000
	正会員受取会費	186,000	
	賛助会員受取会費		
2	受取寄附金		501,000
	受取寄附金	501,000	
	施設等受入評価益		
3	受取助成金等		3,524,560
	受取補助金	3,524,560	
4	事業収益		5,772,000
	JICA事業収益	2,172,000	
	教育事業収益	3,600,000	
5	その他の収益		285,216
	受取利息	6	
	短期借入金	233,900	
	その他	51,310	
経常収益計			10,268,776
【B】 経常費用			
1	事業費		
	(1) 人件費		819,986
	給料手当	819,986	
	役員報酬		
	退職給付費用		
	福利厚生費		
	(2) その他経費		7,775,280
	会議費	307,177	
	旅費交通費	2,305,889	
	広告宣伝費	137,885	
	通信運搬費	56,987	
	消耗品(検査薬など)	1,935,987	
	データ解析費	2,500,000	
	雑費等	531,355	
事業費計			8,595,266
2	管理費		
	(1) 人件費		0
	役員報酬		
	給料手当		
	退職給付費用		
	福利厚生費		
	(2) その他経費		411,334
	消耗品費	149,163	
	水道光熱費		
	通信運搬費	3,002	
	地代家賃		
	旅費交通費	100,294	
	減価償却費		
	雑費	158,875	
管理費計			411,334
経常費用計			9,006,600
当期経常増減額【A】-【B】・・・①			1,262,176
【C】 経常外収益			
	固定資産売却益		
	過年度損益修正益		
経常外収益計			0
【D】 経常外費用			
	固定資産売却損		
	災害損失		
	過年度損益修正損		
経常外費用計			0
当期経常外増減額【C】-【D】・・・②			0
税引前当期正味財産増減額①+②・・・③			1,262,176
	法人税、住民税及び事業税・・・④		52,500
	前期繰越正味財産額・・・⑤		673,521
次期繰越正味財産額③-④+⑤			1,883,197

短期借入金

△ 233,900